



阿見町

阿見町社会福祉協議会
Ami Welfare Information

【編集・発行】

社会福祉法人 阿見町社会福祉協議会
平成30年7月27日発行

阿見社協

検索

【事務局】

〒300-0331 阿見町阿見4671-1
総合保健福祉会館(さわやかセンター)内
E-mail: fukushi@amishakyo.or.jp
URL: http://www.amishakyo.or.jp

しゃきょうだより

第122号

当時「ボランティア」という言葉も新しい言葉でよくわからなかったので、湯原病院に一年間通って学んだ。それから、ずっと夢中で真剣だった。

当時「ボランティア」という言葉も

新しい言葉でよくわからなかったので、

湯原病院に一年間通って学んだ。それから、

ずっと夢中で真剣だった。

阿見町のボランティア団体の前身「婦人会」から50年以上に渡り、ボランティア活動に半生を注がれた

湯原清(きよ)さん 96歳



関連記事はP.6とP.8ページに。



今は社協の「ミニデイサービス」に週一回通われていて、お仲間の皆さんと楽しく過ごされています。



紙風船をどれくらい長くみんなでたたき続けられるか?! 満面の笑顔で、とても積極的に参加されています。

平成29年度 主な事業実績

～地域福祉～

心配ごと相談

◇一般相談 117件 (開設日数 49日)

◇弁護士相談 21件 合計相談件数138件

項目	H29	H28	項目	H29	H28
男女・夫婦	23件	23件	医療	5件	3件
相続・遺言	27件	21件	福祉	4件	5件
財産	7件	16件	会社・職場	3件	4件
家族(その他)	28件	20件	事故・損害賠償	4件	4件
虐待	3件	5件	人権	0件	3件
住宅・不動産	15件	16件	教育・青少年	2件	1件
生活・環境	10件	14件	行政・自治体	1件	1件
金銭の貸借	17件	21件	苦情	1件	2件
生活上の取引	1件	0件	その他	7件	18件

ひとり暮らし高齢者等給食サービス

項目	H29	H28	
実施回数(ボランティア手作り)	20回	19回	
配食希望者数	174名	163名	
延べ配食数	2,629食	2,453食	
ボランティア	配送ボランティア	31名	34名
	訪問ボランティア	11名	13名
	調理ボランティア	30名	27名
	ボランティア活動延べ人数	1,018名	949名

ボランティア関係

項目	H29	H28	
ボランティア登録者数	1,433名	990名	
ボランティア 保険加入者数	Aプラン	869名	820名
	Bプラン	0名	1名
	天災Aプラン	2名	6名
	天災Bプラン	0名	2名
ボランティア相談依頼件数	33名	44名	

生活援助型食事サービス

項目	H29	H28
新規登録者数	18名	18名
実利用者数	392名	394名
配食数	5,994食	6,527食

ふれあい電話訪問

項目	H29	H28
利用者数	68名	72名
在宅件数	615件	651件
留守件数	350件	226件
訪問員	8名	8名

～介護保険事業～

訪問介護員(ホームヘルパー)派遣

項目	H29	H28
実利用者数	54名	58名
派遣回数	5,277回	5,454回

通所介護(老人デイサービス)

項目	H29	H28
実利用者数	39名	36名
延べ利用者数	4,140名	4,234名

訪問入浴

項目	H29	H28
年間登録者数	2名	6名
延べ利用者数	11名	255名

～介護予防事業～

訪問介護員(ホームヘルパー)派遣

項目	H29	H28
実利用者数	5名	6名
派遣回数	351回	461回

通所介護(老人デイサービス)

項目	H29	H28
実利用者数	3名	3名
延べ利用者数	124名	178名



関係者の皆様に心より感謝申し上げます

～地域包括支援センター～

高齢者等総合相談

項目		H29	H28
相談対象者数(実人数)		1,254名	1,112名
相談件数(延)		3,364件	2,756件
内訳	電話	1,594件	1,238件
	来所	574件	431件
	訪問	1,061件	934件
	その他	135件	153件

項目		H29	H28
事業別	介護予防 ケアマネジメント事業	819件	822件
	包括的継続的 ケアマネジメント事業	43件	87件
	総合相談事業	1,941件	1,575件
	権利擁護事業	※664件	※389件

※日常生活自立支援事業の活動も含めた件数

ひまわりサービス

項目		H29	H28
在宅福祉サービス	利用会員	209名	185名
	協力会員	30名	29名
	利用回数	975回	1,264回
	利用時間	1,263.5時間	1,761時間

項目		H29	H28
ファミリーサポート	利用会員	208名	185名
	協力会員	26名	25名
	利用回数	155回	205回
	利用時間	515時間	616時間

自立応援通所サービス(ミニデイサービス)

項目	H29	H28
利用登録者数	38名	35名
延べ利用者数	1,419名	1,297名
ボランティア活動延人数	324名	86名

※H29年4月から総合事業のサービスの1つである「自立応援通所サービス」に移行。

～障害者福祉事業～

阿見町障害者支援センター

生活介護・就労継続支援B型

項目	H29	H28
年間利用登録者数	43名	45名
延べ利用者数	7,063名	6,982名

障害者訪問入浴

項目	H29	H28
年間利用登録者数	3名	2名
延べ利用回数	139回	139回

障害者ヘルパー派遣

項目	H29	H28
実利用者数	19名	21名
派遣回数	1,801回	1,767回

障害者相談支援

項目		H29	H28
計画書作成件数	障害者	86件	71件
	障害児	31件	18件
モニタリング件数	障害者	212件	163件
	障害児	102件	70件

～貸出事業～

福祉機器貸出

項目	H29	H28
低床カー	108件	121件
車椅子	110件	125件





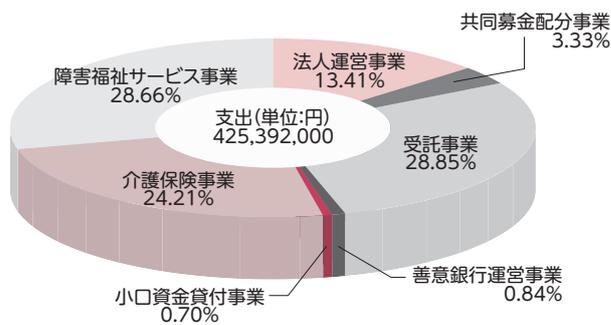
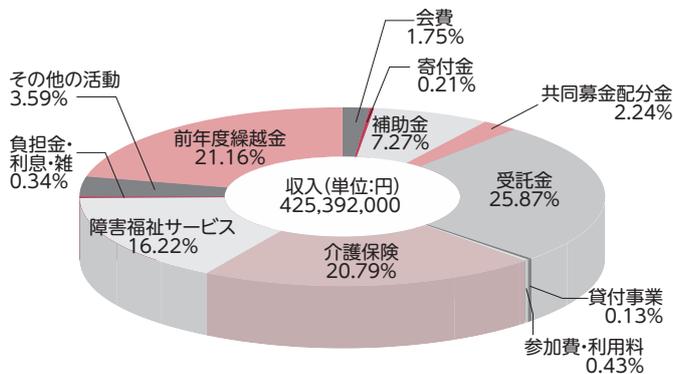
みんなで支える ふれあいのまちづくり

阿見町社会福祉協議会 【30年度予算・29年度決算報告】

平成30年度予算

収入の部		30年度予算 (単位:円)
会費		7,460,000
寄付金		914,000
補助金		30,931,000
共同募金配分金		9,523,000
受託金		110,028,000
貸付事業		540,000
参加費・利用料		1,839,000
介護保険		88,454,000
障害福祉サービス		69,006,000
負担金・利息・雑		1,448,000
その他の活動		15,290,000
前年度繰越金		89,959,000
合計		425,392,000

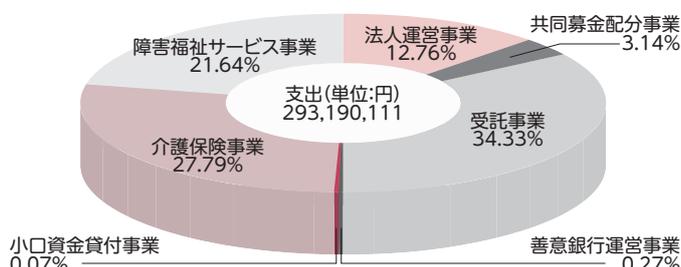
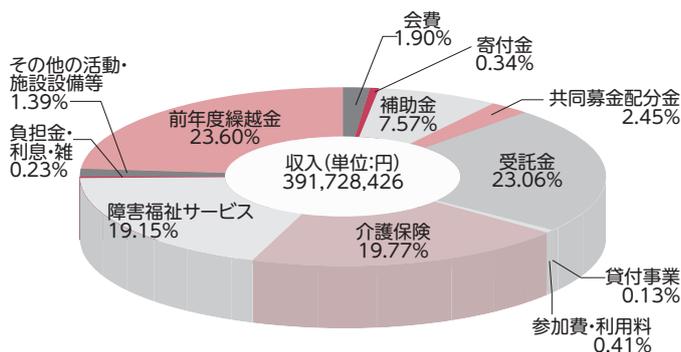
支出の部		30年度予算 (単位:円)
法人運営事業		57,030,000
共同募金配分事業		14,180,000
受託事業		122,717,000
善意銀行運営事業		3,583,000
小口資金貸付事業		2,995,000
介護保険事業		102,970,000
障害福祉サービス事業		121,917,000
合計		425,392,000



平成29年度決算報告

収入の部		29年度決算 (単位:円)
会費		7,459,500
寄付金		1,318,742
補助金		29,668,882
共同募金配分金		9,610,420
受託金		90,332,104
貸付事業		498,370
参加費・利用料		1,613,233
介護保険		77,454,739
障害福祉サービス		75,019,547
負担金・利息・雑		897,190
その他の活動・施設設備等		5,449,960
前年度繰越金		92,405,739
合計		391,728,426

支出の部		29年度決算 (単位:円)
法人運営事業		37,421,129
共同募金配分事業		9,200,004
受託事業		100,646,306
善意銀行運営事業		805,992
小口資金貸付事業		207,500
介護保険事業		81,489,735
障害福祉サービス事業		63,419,445
合計		293,190,111



オレンジリング を知っていますか？



オレンジリングは、認知症
サポーターの目印です

認知症サポーター養成講座

認知症への疑問や不安はありませんか？ 認知症は年齢を重ねれば誰でもかかる可能性のある身近な病気です。認知症を正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守る応援者「認知症サポーター」の力が必要です。

★あなたといっしょに 認知症になっても安心して暮らせるまちづくり★

参加費	無料
対象者	町内在住、在学、在勤の方（年齢、性別、人数は問いません）
日時	常時受付けています（御希望の開催日と時間で調整します）
場所	公民館、地域の公会堂、職場、学校などへ出張します ※場所が確保できない場合はさわやかセンターの利用も可能（要予約）
内容	地域包括支援センタースタッフ（保健師、主任ケアマネ、社会福祉士） などが講師となりDVDを観ながら楽しく学びます。 ・なぜ認知症になるのでしょうか？ ・家族、知人が認知症になったらどう接する？ ・認知症は予防できる？ ・どこに相談すれば良い？ など
その他	小学生から若い世代の方々にもぜひ受講いただきたいです



【問い合わせ・申し込み】阿見町地域包括支援センター 887-8124



親子ボランティアスクール



6月3日（日）小学生の親子42名と一緒に栃木県にある東日本盲導犬協会へ体験学習に行ってきました。

盲導犬の一生や目の不自由な方への支援について、わかりやすく教えていただきました。盲導犬として活躍するまでには、ボランティアを含めたくさんの方が関わっています。愛情をたっぷり受け、人が好きだからこその姿と言えます。そんな盲導犬をみて、自分たちにできる事は何か考えさせられました。

盲導犬をみかけたら…

（ハーネスをつけている時はお仕事！）

- ◇さわらない◇食べ物あげない
- ◇犬に声をかけない
- ◇じっとみつめない

《目の不自由な方への支援》

- ◇目の不自由な方が、困っていそうな時は声掛けをする。
- ◇歩いて行く先に危険がないか気に掛ける。



盲導犬と一緒に歩きました



ウォルト君

いちごちゃん

とても賢い2頭でした



学習の後のふれあいタイム

【盲導犬の役割】

盲導犬は視覚障害者のために歩行誘導をするように訓練された犬です。曲がり角や段差で立ち止まったり、さまざまな障害物を避けたりしながら、視覚障害者が安全に歩く事ができるよう誘導します。



総合相談



【心配ごと相談】

◆相談日 毎週水曜日 予約なし

◆時間 13:00～16:00

◆受付 12:30～15:30

窓口で順番カードをお渡しします。

◇弁護士相談 予約あり

◆相談日 毎月第1水曜日（月1回）

◆時間 13:00～15:30

（毎週水曜日の心配ごと相談にて事前にお話を伺い弁護士相談が必要な場合に予約となります）

【福祉相談】【介護相談】【ボランティア相談】

常時受け付けています。それぞれ担当者が親身になって相談にのっております。

お気軽にご相談ください。

【問い合わせ】電話 887-0084

表紙より続く

湯原 清(きよ)さんへ一問一答

- Q1 好きな食べ物は何ですか。
A1 酢の物です。
- Q2 とてもお若くて足腰がしっかりされていますが、何かなさっていますか。
A2 30年前から朝1万歩歩いています。歩いた後から、1日の活動が始まるんです。
- Q3 振り返ってみて、50年以上のボランティア活動で一番大変だったことはどんなことですか。
A3 大きな男性を女性4人で入浴させることは本当に大変だった。※1
- Q4 一番心に残っている出来事は何でしたか。
A4 湯原病院で卒業生がきちんと五千円分もの買い物ができることを見届けた時。それともう一つは、ダウン症の子どもたちと過ごし、本当に気持ちの素直な良い子たちだと感じたことです。※2

- Q5 どんな気持ちでボランティアをやっていらっしゃいましたか。
A5 当時、「ボランティア」という言葉も知らずにやっていたので、夢中で真剣だった。
- Q6 これはやりたかった、というようなことはありますか。
A6 やるだけのことはやったので、何も後悔することはないですよ。

(P.8『編集者のひとこと』へ続く)



手芸もお上手な清さん。毛糸巻き機できれいに巻いていらっしゃいました。



【きよさんの50年を超えるボランティア活動】

「婦人会」副部長 } 下記の活動も付け加えながら、50年以上前から継続。お仲間と共に町民の生活向上のため、あらゆることをなされた。

「上郷婦人会」部長 }

食生活改善推進員 第一期生(50年前)
阿見町社会福祉協議会
ボランティア団体「さわやか」 : 移動入浴活動 ※1
「みおつくしの会」: おもちゃの図書館、
民生委員児童委員 障害者支援等 ※2

ありがとうコーナー

阿見町善意銀行

温かい心をお寄せくださった方々

平成30年4月1日～平成30年6月30日(敬称略)

匿名	4,959円
理想科学工業(株)筑波工場	39,100円
(株)美都住建ゴルフ部	36,000円
匿名	3,000円
匿名	タオル29枚
斉藤 節子	手芸用品
給食サービス配送ボランティア	3,300円
匿名	3,000円
下村 誠	おむつ
清原 洋一	玄米20kg

使用済み切手・書き損じ葉書収集

ご協力ありがとうございます。

平成30年4月1日～平成30年6月30日(敬称略)

理想科学工業(株)筑波工場	(有)中島梱包運輸
フタムラ化学(株)	匿名6名
つくみ区有志	阿見町役場 税務課
阿見朗読の会	阿見町役場 社会福祉課
(株)佐藤観光自動車	阿見町役場 町民課
関根 三郎	

古切手は台紙からはがさずに、5mm～1cm余白を残して切ってください。

平成29年度 阿見町善意銀行預託払出状況報告書

自平成29年4月1日 至平成30年3月31日(単位:円)

収 入		支 出	
項 目	金 額	項 目	金 額
預託金	968,742	学校 援 護 金	287,106
預金利子	1,181	ほのぼの交流会へ	4,976
なかよし広場参加費	66,000	なかよし広場	467,176
雑収入	50,000	生活支援物資購入費	27,790
		事 務 費	16,500
		ボランティア交流会へ	100,000
		消 費 税	2,444
		次年度繰越金	2,945,638
繰 越 金			
H28年度繰越	2,765,707		
計	3,851,630	計	3,851,630

皆様からのご寄付により、このような事業を実施することができました。ご厚意に感謝致します。ありがとうございました。



ボランティア連絡会



平成5年に設立された、阿見町ボランティア連絡会は、現在6サークルと個人ボランティアで運営されており、会員数は90名程です。

自主活動として、「さわやかフェア」への参加があり、自分達のサークル活動をPRしています。その他に模擬店で焼そばを出店しその収益金を他団体、被災地等への支援としてしています。昨年は、研修会を兼ねて福島県の飯舘村へ行き支援金を直接、村長さんに手渡しして来ました。また、特定非営利活動法人NGO未来の子どもネットワークへの支援も行なっています。社協への協力事業としては、赤い羽根の街頭募金、福祉体験学習、ほのぼの交流会への協力等があります。

外部からは、美浦特別支援学校、県立医療大学、町役場、高齢者施設等から依頼があれば参加協力しています。

ボランティア連絡会に所属することで、自分達のサークル活動に限ることなく、異分野の人達との新たな出会いが生まれます。

会員同士が気付きや学びの場を提供したり、イベント等の企画や実施の過程では、年齢に関係なく、新たな感動や共感が生まれることもあります。新しい“風”を感じながら、日々の活動に向き合うことが大切であると思っています。

サークルの数、会員数も少なくなり、高齢化等のいろいろな課題はありますが、ボランティアへの想いは変わりません。その想いがボランティア連絡会を支えていると思います。

これからも、会員の皆さんや、事務局の皆様の協力を得ながら、邁進していきたいと思っています。



赤い羽根共同募金 (街頭募金)



2016年10月 さわやかフェア

【阿見朗読の会】



仁科 ユキ子

阿見朗読の会は、「広報あみ」「しゃきょうだより」「議会だより」を録音し、CDにして目の不自由なリスナーの方々にお届けしています。その他、年4回、ケアセンター阿見と阿見翔裕園を訪問し、朗読、体操、歌などで、利用者の方たちと楽しいひと時を共有しています。

5月8日(火)の訪問日には、3月のボランティア交流会で教わった「いてくれてありがとう」をCDで流して、利用者の方たちとスキンシップをしながら、「いてくれてありがとう」を伝え合いました。笑顔が広がり、その後の体操でもいつもより手足がのびのびと動いていました。「9月と言わずまた来てよ!」とは、利用者の方に言われた言葉です。待っていてくださる方がいるのは嬉しいことです。私たち会員が、生き生きと活動ができるのは、それぞれに「いてくれてありがとう」と言える家族がいて、「いてくれてありがとう」の仲間に恵まれているからです。

そんな仲間に入ってみませんか?会員も、リスナーも募集中です。興味のある方は社会福祉協議会(☎887-0084)までお問い合わせください。Welcome!



【塙城址保存会】



会長 田崎 力男

塙城址保存会は、貴重な歴史文化遺産である「塙城址」を適正に保存・管理しつつ、多くの方にご見学いただき、地域の発展・活性化に貢献したいとの志を共有する会員で組織されたボランティア団体です。

平成28年4月設立 現会員数 48名

主な活動 塙城址整備活動 塙城址に関する研修会
ふれあい地区館活動との連携事業
ボランティア案内人の育成 広報・宣伝活動
会員拡大(賛同される方歓迎中)

特別企画 塙城址巡り文字合わせゲーム

私たちが保存する塙城は、阿見町の塙に所在する鎌倉時代から戦国時代に造られた土岐氏支配下の城ですが、関連資料が乏しく、詳細不明であり、専門家による調査解明が待たれます。塙城跡は、郭、堀や土塁等の原型遺存状態が良く、外敵の侵入阻止のため、二段構え(本城域・北の郭)の構築となっていることから、文献等に謎の城、特異な城として掲載されております。近くを通っている古代東海道や律宗高僧忍性(結界石)との関連もあり、歴史的評価が高まりつつあります。



貸出事業のご案内

貸出事業は、町民の皆さまからお寄せいただきました社協会費、赤い羽根共同募金、善意銀行による寄付金等により行われています。

テント

行政区、団体等を対象に、テントを貸出しています。地域の行事やイベント等にご利用ください。

サイズ：大3.0m×4.5m 小2.4m×3.6m 他
利用期間：7日以内
利用料：無料
申込方法：事前に要予約
（貸出日の属する月の2か月前から受付）
※他、利用条件あり



もちつき等物品

行政区、団体等を対象に、もちつき等物品を貸出しています。地域の行事やイベント等にご利用ください。

貸出備品：釜・せいろ・バーナー・もちつき器 他
利用期間：7日以内
利用料：無料
申込方法：事前に要予約
（貸出日の属する月の2か月前から受付）
※他、利用条件あり



低床カー（車いすのまま同乗できる車）

町内にお住まいの方に、車いすのまま同乗できる軽自動車を貸出しています。

利用期間：2日以内（8：30～17：00）
利用料：無料
（燃料費として1kmあたり10円の実費負担あり）
申込方法：事前に要予約
（利用日の1か月前から受付）
※他、利用条件あり



車いす

町内にお住まいの方に、一時的に車いすを貸出しています。子ども用の車いすもあります。

利用期間：1か月以内
利用料：無料
申込方法：事前に要予約



★詳細は本会ホームページをご覧ください★ 問い合わせ・申し込み 電話887-0084

ミニデイサービス (阿見町自立応援通所サービス)

☆見学は随時受付☆

デイサービスは、町内だけでもたくさんありますが、それぞれに特色があります。そのなかでも、ミニデイサービスは、高齢の方の「自立」を応援する通いの場です。デイサービスと聞くと、「わたしはまだ早い」とお感じになるかもしれませんが、自宅で自立した生活をされている方が、家ではなかなかできない同年代の方々とのおしゃべりを楽しんだり、軽い運動をしたり、趣味活動に取り組んでいます。

また、ボランティアの方々による様々な行事も行っています。住み慣れた自宅で末永く暮らすために、普段の生活に週1回の楽しみを加えてみませんか。

まずは、気軽にお問い合わせください。



時 間	9：00～15：00 (ご自宅までお迎えにあがります)
料 金	1回 900円 (利用料300円・昼食600円)
サービス内容	軽度な運動・ゲーム・趣味活動 等
場 所	阿見町総合保健福祉会館2階 (さわやかセンター)



- ①リハビリ体操
- ②ホテルマロウドでの外食会
- ③折り紙
- ④吹き矢

〈問い合わせ・申し込み〉ミニデイサービス 電話：887-8124

編集者のひとこと (表紙・6ページから続く) 今回お話を聞かせてもらった清さんは、戦争中、土浦の航空隊の女性で初めての交換手であり、厳しい環境下で勤務されていたそうです。写真を撮るため、階段を上り下りしていただいたのですが、杖も使わず、静かに歩かれて、姿勢も立ち姿もとても美しい。一問一答の際も、迷うことなくお答えくださり、反応の速さに驚かされました。長年のボランティア活動のお話も謙虚に心とむ表情で語られ、尊敬の思いで、見習うべく大先輩とお会いできたことは、私にとっても大変嬉しい出来事でした。(Y.O)